



2021年5月17日

各 位

会 社 名 日本システム技術株式会社
代 表 者 の 代表取締役社長 平林 武昭
役 職 氏 名
(コード番号 4323 東証第一部)
問い合わせ先 人事総務本部 総務部長 則本 弘幸
(T E L 06-4560-1000)

(訂正) 「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」
の一部訂正について

2021年5月13日に開示いたしました「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の記載につきまして、一部訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

記

1. 訂正の箇所

- ① 「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」2ページ記載の1. 経営成績等の概況の(1)当期の経営成績の概況
- ② 「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」13ページ記載の(セグメント情報等)【セグメント情報】の3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

2. 訂正の内容

① 1. 経営成績等の概況の(1)当期の経営成績の概況

(訂正前)

<前略>

なお、セグメント別の状況は次のとおりとなっております。

まず、ソフトウェア事業（受注ソフトウェアの個別受託開発）につきましては、サービス・流通業向け案件が前年を下回ったものの、通信業、製造業及び金融・保険・証券業向け案件等がそれぞれ増収となり、売上高 126 億 87 百万円（前連結会計年度比 5.0%増）、営業利益 1 億 35 百万円（同 73.5%増）となりました。

次に、GAKUEN事業（学校業務改革パッケージの販売及び関連サービス）につきましては、EUC（関連システムの個別受託開発）が前年を下回ったものの、大学向けPP（プログラム・プロダクト）販売、導入支援及び保守サービス等がそれぞれ増収となり、売上高 32 億 16 百万円（同 5.2%増）、営業利益 8 億 73 百万円（同 22.8%増）となりました。

次に、システム販売事業（IT機器の販売及び情報通信インフラの構築）につきましては、主力の大学及び公共系案件が前年を下回ったものの、高収益案件の好調及び販売費等のコスト減により、売上高 14 億 65 百万円（同 6.4%減）、営業利益 1 億 20 百万円（同 27.3%増）となりました。

最後に、医療ビッグデータ事業（医療情報データの点検、分析及び関連サービス）につきましては、レセプト自動点検サービス及び医療費通知サービスが前年を下回ったものの、保険者業務支援サービス及び生活保護等版レセプト管理クラウドサービス等がそれぞれ増収となり、売上高 14 億 19 百万円（同 8.0%増）、営業利益 98 百万円（同 5.7%増）となりました。

(訂正後)

<前略>

なお、セグメント別の状況は次のとおりとなっております。

まず、ソフトウェア事業（受注ソフトウェアの個別受託開発）につきましては、サービス・流通業向け案件が前年を下回ったものの、通信業、製造業及び金融・保険・証券業向け案件等がそれぞれ増収となり、売上高 126 億 87 百万円（前連結会計年度比 5.0%増）、営業利益 1 億 60 百万円（同 105.5%増）となりました。

次に、GAKUEN事業（学校業務改革パッケージの販売及び関連サービス）につきましては、EUC（関連システムの個別受託開発）が前年を下回ったものの、大学向けPP（プログラム・プロダクト）販売、導入支援及び保守サービス等がそれぞれ増収となり、売上高 32 億 16 百万円（同 5.2%増）、営業利益 8 億 56 百万円（同 20.4%増）となりました。

次に、システム販売事業（IT機器の販売及び情報通信インフラの構築）につきましては、主力の大学及び公共系案件が前年を下回ったものの、高収益案件の好調及び販売費等のコスト減により、売上高 14 億 65 百万円（同 6.4%減）、営業利益 1 億 20 百万円（同 27.3%増）となりました。

最後に、医療ビッグデータ事業（医療情報データの点検、分析及び関連サービス）につきましては、レセプト自動点検サービス及び医療費通知サービスが前年を下回ったものの、保険者業務支援サービス及び生活保護等版レセプト管理クラウドサービス等がそれぞれ増収となり、売上高は堅調に推移いたしましたが、研究開発投資の増加等により、売上高 14 億 19 百万円（同 8.0%増）、営業利益 90 百万円（同 3.0%減）となりました。

②3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
(訂正前)

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	ソフトウェア 事業	GAKUEN 事業	システム 販売事業	医療ビッグ データ事業	合計	調整額 (注) 1 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
売上高							
1. 外部顧客への売上高	12,687,772	3,216,146	1,465,779	1,419,455	18,789,152	—	18,789,152
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	38,759	18,846	14,608	13	72,228	△72,228	—
計	12,726,531	3,234,992	1,480,387	1,419,469	18,861,380	△72,228	18,789,152
セグメント利益 又は損失 (△)	<u>135,885</u>	<u>873,310</u>	120,798	<u>98,935</u>	1,228,929	△12,605	1,216,324
セグメント資産	6,810,264	2,185,172	1,137,765	876,515	11,009,718	1,851,843	12,861,561
その他の項目							
減価償却費	<u>139,457</u>	<u>23,888</u>	2,264	<u>17,094</u>	182,705	—	182,705
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	93,378	22,102	1,107	16,095	132,685	—	132,685

(注) 1. 調整額のセグメント利益又は損失は、セグメント間取引消去であります。

2. 調整額のセグメント資産は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

当連結会計年度 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)

(単位:千円)

	ソフトウェア 事業	GAKUEN 事業	システム 販売事業	医療ビッグ データ事業	合計	調整額 (注) 1 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
売上高							
1. 外部顧客への売上高	12,687,772	3,216,146	1,465,779	1,419,455	18,789,152	—	18,789,152
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	38,759	18,846	14,608	13	72,228	△72,228	—
計	12,726,531	3,234,992	1,480,387	1,419,469	18,861,380	△72,228	18,789,152
セグメント利益 又は損失 (△)	<u>160,996</u>	<u>856,302</u>	120,798	<u>90,831</u>	1,228,929	△12,605	1,216,324
セグメント資産	6,810,264	2,185,172	1,137,765	876,515	11,009,718	1,851,843	12,861,561
その他の項目							
減価償却費	<u>139,286</u>	<u>24,001</u>	2,264	<u>17,151</u>	182,705	—	182,705
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	93,378	22,102	1,107	16,095	132,685	—	132,685

(注) 1. 調整額のセグメント利益又は損失は、セグメント間取引消去であります。

2. 調整額のセグメント資産は、主に報告セグメントに帰属しない全社資産であります。

3. セグメント利益又は損失は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以上